

# 東日本大震災から3年



今日、東日本大震災から3年を迎えました。この震災に伴う全国の避難者は26万7千人で、3年経った今も多くの方々が避難生活をしています。読売新聞の調査によると、73%が「復興が遅れている」と回答しており、まだまだ震災の復興は進んでいない状況です。特に復興が進まない大きな要因となっている「福島第一原発事故」では、いまだに約15万人が避難をしています。故郷を離れて、帰ることもできない人々の現実や、事故の収束に向けて命を

懸けている労働者に対して政府は向き合っていない。

## 原発関連死1000人を超す

3月10日の東京新聞に「原発関連死1000人超す」との見出しで記事が掲載されています。この記事は、原発事故に伴う避難で体調が悪化して死亡した事例などを東京新聞が調べたものです。福島県の市町村に該当者数を調査すると、1048人にのぼっています。昨年の3月の調査では789人であり、1年間で259人増えています。福島県富岡町では、今も月10件の申請があるとの事で、事故から3年経った今でも被害は拡大し続けています。

私たちは、「命を脅かすあらゆる“物・事”」を絶対に許してはなりません。戦争、原発、安全問題など、身の回りから社会に目を向けて行くことが、自分自身や家族、仲間の命を守ることに繋がって行きます。この機会に社会情勢や職場の作業実態などを見て・知って・考えて・行動しよう！

**フクシマを忘れない！さようなら原発 3.15脱原発集会**

**2014年3月15日(土) 13時~**

**場所 日比谷野外音楽堂**

**青年部員の皆さん！命を守るために行動しよう！**